

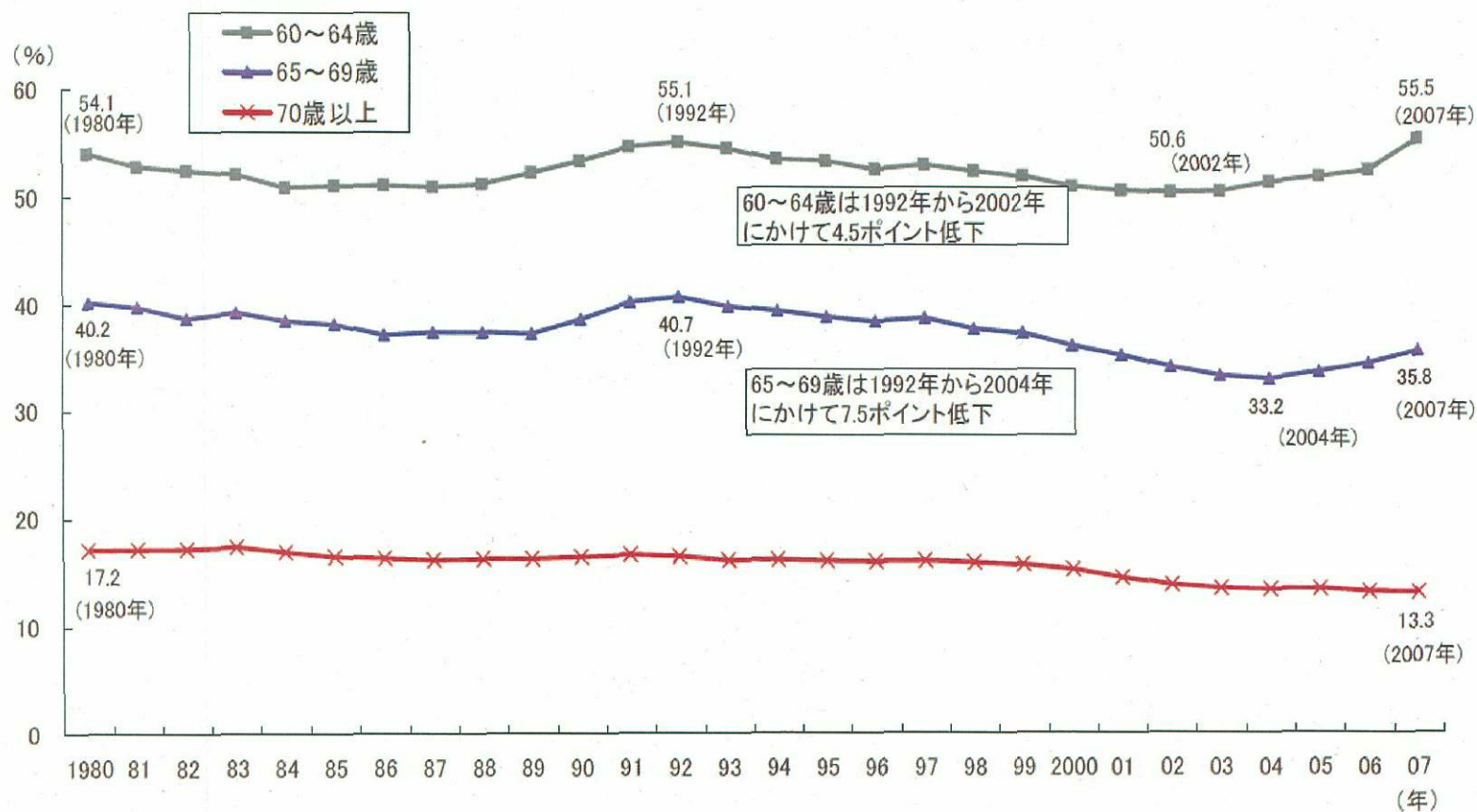
高齢者雇用の現状について

高齢者雇用の現状について

1. 年齢別就業率の長期的推移(60歳～、男女計、5歳階級刻み)	1
2. 各国の労働力率(50～65歳以上、5歳階級刻み)	2
3. 適切な退職年齢	3
4. 就業についての引退及び引退時期	4
5. 60歳代における就業見通し(希望する勤務形態等)	5
6. 主な就業理由	6
7. 定年後の仕事内容(60歳定年企業に勤務している定年後に働くつもりの人)	7
8. 定年後の働き方(60歳定年企業に勤務している定年後に働くつもりの人)	8
9. 継続雇用者の勤務場所	9
10. 継続雇用制度を活用した社員のうち、実際に継続雇用される人の割合	10
11. 平成19年度高年齢者雇用状況報告における定年到達予定者の状況	11
12. 継続雇用を希望しない人の理由	12
13. 雇用者の満足度	13
14. 継続雇用時の年収水準についての希望と見通し	17
15. 定年到達時の年収と比較した継続雇用者の年収水準	18
16. 継続雇用者の雇用契約期間	19
17. 継続雇用時の就業形態についての希望と見通し:男女別	20
18. 継続雇用時の勤務形態についての希望と見通し:男女別	21
19. 高年齢者雇用の狙い・目的	22
20. 高年齢社員の雇用確保や雇用継続に当たっての課題	23
21. 継続雇用制度や高齢従業員向け人事労務管理に対する要望	24
22. 労働組合等との協議における議論の焦点	25

年齢別就業率の長期的推移(60歳～、男女計、5歳階級刻み)

- 男女計の60～64歳及び65～69歳の就業率は1990年初頭から2000年初頭にかけて大きく低下したが、このところやや上昇している。
- 70歳以上の就業率は長期的に緩やかな低下傾向となっている。



資料出所: 総務省統計局「労働力調査」

各国の労働力率(50～65歳以上、5歳階級刻み)

			50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
日本	2006	男	95.7	93.2	71.7	29.5
		女	70.5	60.2	40.8	13.0
アメリカ	2006	男	86.1	77.7	58.6	20.3
		女	74.7	66.7	47.0	11.7
フランス	2006	男	91.2	65.5	19.4	1.6
		女	79.1	56.8	17.4	0.8
ドイツ	2006	男	91.2	82.0	42.3	5.0
		女	78.7	65.6	24.4	2.2

資料出所: ILO Year Book of Labour Statistics

フランス: OECD Labour Force Statistics

日本: 総務省「労働力調査」(2006年)

労働力率: 15歳以上人口に占める労働力人口の割合

労働力人口

日本: 就業者と完全失業者の合計

アメリカ: 労働力から軍人を除く

フランス、ドイツ: 就業者と失業者の合計